

北日本漁業経済学会 ニュースレター

第44回大会開催日が迫ってきました。当日のプログラムをお知らせします。本大会では釧路水産協会との共催でシンポジウムを実施します。皆さんのお力添えを得て有意義な大会にしたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。大会はシンポジウム、懇親会、一般報告とも全て公開（自由参加）となっております（ただし総会は会員のみ）。会員内外を問わず、多数の皆様の参加を期待しております。

北日本漁業経済学会

第44回大会 北海道・釧路大会案内号

共催：釧路水産協会

後援：北海道漁業協同組合連合会、釧路市、北海道新聞社

1. 会場及び開催日程

<会場>

釧路市観光国際交流センター；3階研修室、大ホール

<日程>

11月16日（金） 18:00～20:00 理事会

* 理事会会場；釧路市観光国際交流センター（3階研修室）

11月17日（火）	9：00～	開場・受付開始
	9：30～12：00	ミニシンポジウム
	13：00～17：00	大会シンポジウム
	17：30～19：00	懇親会

* ミニシンポ・シンポ会場；釧路市観光国際交流センター（大ホール）

* 懇親会；ピアホール「釧路霧のビール園」（フィッシャーマンズワーフM00・3階）

11月18日（水）	9：00～	開場・受付開始
	9：30～12：40	一般報告・総会

* 会場；釧路市観光国際交流センター（3階研修室）

2. ミニシンポジウム

11月17日（火） 9：30-12：00

テーマ；道東経済へ影響をおよぼす主要水産資源の動向

コーディネーター；高柳志朗（釧路水試）・二平 章（茨城大学）

●趣旨説明 コーディネーター 09：30-09：35

●話題提供

1. サケの資源動向 09：35-10：00
 佐々木義隆（さけます内水試）
2. サンマの資源動向 10：00-10：25
 稲川 亮（釧路水試）
3. スケトウダラの資源動向 10：25-10：50
 船本鉄一郎（北水研）

- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| 4. イワシ・サバの資源動向
渡邊一功 (JAFIC) | 10 : 50-11 : 15 |
| 5. ケガニの資源動向
志田 修 (釧路水試) | 11 : 15-11 : 40 |
| 6. その他主要資源の動向とまとめ
高柳志朗 (釧路水試) | 11 : 40-12 : 00 |

3. 大会シンポジウム

11月17日 (火) - 13:00~17:00

テーマ ; 国際情勢下における道東漁業の現状と政策課題

コーディネーター : 宮澤晴彦 (北海道大学) , 濱田武士 (東京海洋大学)

上田克之 (水産北海道協会)

- 主催者挨拶 : 北日本漁業経済学会会長, 釧路水産協会会長 13 : 00-13 : 10
- 来賓挨拶 : 釧路市長 13 : 10-13 : 15
- 趣旨説明 : 宮澤晴彦 (北海道大学) 13 : 15-13 : 30
- 話題提供
 - 1. 道東漁業の概要と新たな資源利用 13 : 30-14 : 05
寺井 稔 (北海道水産林務部技監)
 - 2. 道東地域における沿岸漁業再構築の課題と展望 14 : 05-14 : 40
川崎一好 (北海道漁業協同組合連合会会長)
 - 3. サンマ資源管理をめぐる国際的動向とサンマ漁業の動向 14 : 40-15 : 15
大石浩平 (全国さんま棒受網漁業協同組合専務)

4. ロシアのスケトウダラ生産体制と極東漁業の編成 15:15-15:50

原口聖二（北海道機船漁業協同組合連合会常務）

●総合討論

司会；濱田武士（東京海洋大学）

16:00-17:00

<懇親会>

11月17日（火）・17:30~19:00

会場；ピアホール「釧路霧のビール園」（釧路フィッシャーメンズワークM00・3階）

参加自由

参加費・4,000円

4. 一般報告

11月18日（水） 9:30~11:45

1. 漁協合併による産地市場統合の現状と今後の課題

9:30-9:55

—東安房漁業協同組合を事例に—

王莉莉（東京海洋大学大学院）

2. 韓国・釜山地区における底びき網漁業の現状と課題

9:55-10:20

板倉信明（水産大学校）

Do-Hoon Kim（釜慶大学校）、Jang Ho-Geun（元東京海洋大学大学院）

3. ホタテガイ養殖業における共同作業の効果に関する研究

10:30-10:55

—八雲町漁協地区ホタテガイ養殖業を事例として—

本多秀成（北海道大学大学院・農学院）

4. 協働による流域環境の再生活動を巡る問題性と発展性

10:55-11:20

濱田武士（東京海洋大学）

5. 北海道の養鱒業の再考と発展性に関する一考察

11:20-11:45

大串伸吾（北海道大学農学研究院）、山下成治（北海道大学）

5. 事務局からのお知らせ

①理事会の開催

第44回大会期間中、下記の通り理事会を開催します。理事、監事の方はご参席下さい。

＜理事会＞ 日時；11月16日（金） 18：00～20：00

会場；釧路市観光国際交流センター・3階研修室

*なお、理事・監事の方は下記の通りです。

理事 二平 章，宮澤 晴彦，上田 克之，古林 英一，片山 知史，濱田 武士，
清水 幾太郎，柳田 洋一，佐々木 貴文，長谷川健二，石川 傑
大野 宣和，中村 彰男，渡邊 一功，山崎 誠，三木奈都子，宮入 隆
服部 昭，大串 伸吾
監事 山下 成治，田尾 直之

②食事・宿泊など

ホテルの斡旋等は行っておりません。各自手配して下さい。また、理事会での弁当の用意もありませんので、ご注意下さい。

③一般報告の時間等

一般報告の時間は、1人25分（報告20分、質疑5分）です。各自の報告時刻については上記プログラムをご覧下さい。

報告用のレジメ・資料等は各自で60部程度ご用意下さい。また、パワーポイントを使用する場合、パワーポイントの原稿そのものを必ず配付資料として当日60部提出するようお願いいたします。準備の程、宜しくお願いします。

④学会誌投稿原稿の提出締め切りについて

学会誌に投稿される原稿は、2016年1月末日を目途に、下記宛て、メール添付で送付していただくようお願いします。

宛先；北日本漁業経済学会編集委員会事務局

kitanihon@fish-u.ac.jp

*北海道は既に雪が舞い、かなり寒くなってきてきました。
風邪を引かぬよう、暖かい服装でお越し下さい。

北日本漁業経済学会事務局（事務局長；宮澤晴彦）

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

北海道大学大学院農学院 水産経営経済学分野

TEL/FAX 011-706-4139

〒041-8611 函館市港町3-1-1

北海道大学水産学部 海洋社会科学分野

TEL 0138-40-8834 FAX 0138-40-8835

E-mail miyazawa@fish.hokudai.ac.jp